

# 点”をめざして た



現在の市役所本庁舎(昭和40年竣工)

市は、市役所本庁舎(昭和40年竣工)を現在地で建て替える新庁舎建設事業を進めています。

先月には、新庁舎建設の考え方をまとめた基本計画を策定しました。今年9月から基本計画を基に設計を行ない、新庁舎棟は平成31年春の開庁、駐車場の整備などを含む事業全体は平成32年3月の完了をめざして取り組みます。

☎ 庁舎建設担当室 0848・67・6022

※基本計画とは…新庁舎の規模や機能など建設の基本的な考え方をまとめた計画で、今後の設計の指針として活用します。建物の形や階数、配置などは、今後の設計で決定します。

## 新庁舎建設の 基本理念

瀬戸内をのぞむ  
シンプルで機能的な  
まちづくりの拠点  
をめざして

簡素な建物でコスト管理を徹底する一方、市民サービスや防災などの拠点としての機能を発揮できる新庁舎をめざします。

## 基本方針

1 誰もが利用しやすく、質の高い市民サービスを提供する庁舎



(イメージ例)わかりやすい案内機能 など

2 市民の安全・安心を支える庁舎



(イメージ例)プライバシーに配慮した相談スペースなど

3 経済的に将来の変化に対応できる庁舎



(イメージ例)日差しを遮るひさしやルーバー など

4 立地を活かし、まちとつながる庁舎



(イメージ例)駐車場や通路の緑化 など

5 親しみが感じられ、ひとつつながるきっかけをつくる庁舎

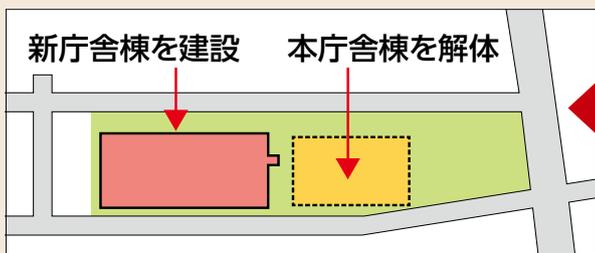


(イメージ例)待合ロビーでの市や市議会からの情報発信 など

# シンプルで機能的な“まちづくりの拠 新庁舎建設の基本計画を策定しまし

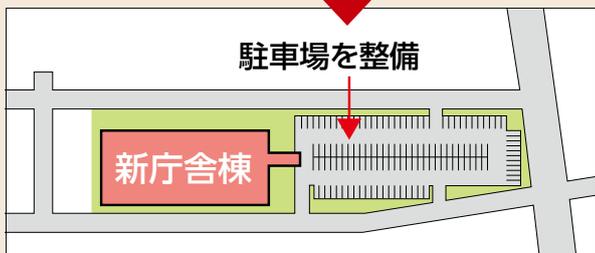
建設手順とスケジュール

## ②平成29年4月～



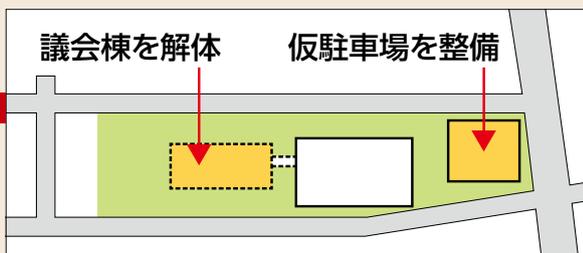
平成31年3月までに新庁舎棟を建設します。新庁舎の開庁は、平成31年春を予定しています。

## ③平成31年春頃～



本庁舎棟の解体工事が終了後、駐車場の整備などを行ない、平成32年3月までに全ての事業の完了をめざします。

## ①平成28年夏頃～



敷地東側の緑地部分に仮駐車場を整備し、平成29年3月まで議会棟などの解体工事を行いません。



▲委託業者の作製した新庁舎のイメージ例

## 新庁舎の規模

●13,300㎡程度を上限

## 概算事業費

●66億4,700万円（うち新庁舎棟の建設工事費 約55億円）

## 新庁舎の設計者選定プロポーザル 公開ヒアリングを開催します

新庁舎の設計者を選ぶため、候補となる複数の設計者から技術提案の説明を聞く公開ヒアリングを開催します。市民の皆さんも傍聴できます。



とき 28日(金) 10時～15時30分

※ヒアリングを行なう設計者の数によって終了時間が変わります。日程など、詳しくは市ホームページに掲載します。

ところ 市役所 議会棟

内容 新庁舎の設計者を選ぶため、候補となる設

計者(7社程度)から技術提案の説明を聞き、選定委員会の委員が質問します

※1社につき、説明10分、質疑20分の合計30分を予定。

### 技術提案のテーマ

- ①「敷地条件を活かす施設整備」について
- ②「シンプルで機能的な建築物」について

定員 70人(先着順)

※希望者は直接、会場へ。

**注意事項** 傍聴者が質問や発言をする機会はありません。会場内では写真撮影・録音・録画はできません。係員の指示に従わない場合、退場していただく場合があります。

お問い合わせ先 庁舎建設担当室(☎0848・67・6022)